

2012 2/14

No.1916

毎月第2・第4火曜日発行

# 政経 かながわ

— 神奈川政経懇話会 —



立春の4日、朝から青空が広がり、連日の寒さから一転、横浜の最高気温は12.2度まで上がり(横浜地方気象台調べ)穏やかな陽気となった。横浜市中区の根岸森林公園の梅林でも、寒さで開花が遅れているが、咲いているわずかな数輪の花が春の訪れを感じさせる。



視点・点描	3
英知集め減災かながわを	
経 済	4
二つの人口問題意識し行動を 米中交流、日米より濃密	
国 際	6
中国貿易黒字、縮小期に 求められる国内の構造転換	
政 治	8
官僚主導でF35導入決定 予算の差配、自由自在に	
くらし2012	10
子どもの病気に頼みの綱	
政治反射鏡	12
連用制では連立常態化 二大政党VS中小政党	
コラム	13
撃ってもいいですか 正当防衛、サラの銃弾	
広告珍談	14
～キキメある人と顔と かわいいナース	
経済ニュースから	15
神奈川新聞の経済ニュース	

### 事務局だより

#### ◇神奈川TOPセミナー

3月12日（月）

ホテルニューグランド

富士ゼロックス神奈川株式会社と共催。

▽特別講演＝15時半～16時  
40分

講師は前全日本女子バレーボールチーム監督の柳本晶一氏。  
演題は「組織を成功に導く女性人材の活用術」

▽基調講演＝16時50分～17  
時50分

講師は松下政経塾理事長兼塾長の佐野尚見氏

演題は「松下幸之助と松下政経塾」

▽交流会＝18時～

# 視点 点描



## 英知集め減災かながわを

同時に存在するのである。「3・11を乗り越えて〜いま、私たちにできる『減災』とは〜」と題されたシンポジウムは、英知を集めて災害に備えようと神奈川新聞社が企画。県や県市長会の後押しで開くものだ。

について話をする。講演に引き続いて開かれるパネルディスカッションでは、黒岩祐治知事、服部信明茅ヶ崎市長、荏本孝久神奈川大学工学部教授、植山利昭神奈川災害ボランティアネットワーク代表も加わって議論を深める。

内容は、柴山知也早稲田大学理工学術院教授による基調講演とパネルディスカッションの2部構成。柴山教授は県の津波浸水想定

「想定外は一度きりに」。あの震災から得た貴重な教訓を、今後に生かす場になりたいと考えている。

(神奈川新聞社

統合編集局次長 宮本 敏也)

未曾有の被害をもたらした東日本大震災から間もなく1年。「3・11」の教訓を生かし、災害に強い郷土・神奈川の実現に向けた歩みを少しでも加速させたい。こんな思いを共有するパネリストが集い、「減災かながわ」の実現に向けた課題を探るシンポジウムが3月10日午後1時半から、神奈川大学横浜キャンパス（横浜市神奈川区六角橋）を会場に開かれる。

日本で過去に観測された地震では最大規模のマグニチュード9.0の激しい揺れ。そして巨大な津波。今回の震災で私たちは、自然の猛威を目の当たりにして打ちのめされ、自らの非力さを嫌というほど思い知らされた。だがその一方で、あの震災を乗り越え、災害を少しでも減らす手立てを得ようと立ち上がり、前方をしかと見つめる私たちもまた、

検討部会の部会長も務め、東日本大震災を受けた県の浸水想定を大幅に見直し、従来の浸水想定を大幅に上回る見直し案をまとめたばかりだ。見直し案は鎌倉市に東日本大震災級の津波が襲来する可能性に言及するなどショッキングな内容。基調講演では、従来の津波対策の抜本的な転換を迫る結果となった今回の見直しの考え方、背景など

シンポジウムは参加無料。郵便番号、住所、氏名、ふりがな、年齢、職業、電話番号、複数参加の場合は参加者全員の名前を明記し、〒231-8445（住所不要）、神奈川新聞社編集局防災シンポジウム係へはがきで申し込む。ファクスは045(227)0900。2月29日(水)必着。問い合わせは同係☎045(227)0111（平日午前10時〜午後5時）。

# かわいいナース

この広告の少女、メンソレータムの缶にしているナースとそっくり。そう、おなじ顔。かつてのアメリカのアイドル、シャリー・テンプがモデルである。まずはこんな話から。

横浜山手にある、「横浜共立学園」の堂々とした木造の校舎。1931（昭和6）年に建設され、戦火からまぬがれて70年。ますます風格をそなえてきた。

正面に三角形の3階建て、左右に長く2階建てがのびる。イギリスの建築様式ハーフ・ティンバー・スタイル。設計はアメリカ人、ウィリアム・メリル・ヴォーリズである。

ヴォーリズは1880年、アメリカ・カンザス州の生まれ。1905（明治38）年、滋賀県近江八幡にある商業高校の英語教師として来日した。コロラド大学に在学中、建築家か宣教師になるかゆれ動いたが、布教の道をえらんだ。おだやかな人柄で、たちまち生徒たちはヴォーリズの住まいに通い、バイブルスクールに入った。仏教色の強い城下町にとつぜん、まき起こったキリスト教旋風は激しく批判され、解雇された。

そこへ本国の知人から資金援助、八幡にYMCA会館を建てようと。建築家への夢が再燃して、製図板に向かった。図面にW・M・Vories Architectと、建築家を名乗ってサイン。素人の設計でも

社壇は下りたが同僚や教え子からしたわれ、八幡を離れることなく、「近江ミッシオン」（近江兄弟社の前身）を設立。日本では入手

薬備常庭家的界世・業粧化

## ムターレソメ

Mentholum

日本内務省 特許 登録 代理店  
 近江セールズ株式会社  
 福井県 福井市 福井町

定 四十五錢  
 瓶 九十錢  
 瓶 一圓八十錢

全国の薬店にあり

特 小児 安眠  
 効 風邪 痰 咳  
 用 外傷 一切 止血  
 水 浴 山 藥

名蓋の車十四木匠  
 藥童兒の具月霜梅

無事完成。つぎは京都のYMCA会館建設にも携わり、建築事務所を開設。アメリカから、設計や構造専門の建築士を呼び寄せ充実した。

事業はめざましく拡大した。その1つに、メンソレータムがあった。メンソレータムは1894年、アメリカで開発された。その名はメンソール（鎮痛剤・止痒剤）の「メンソ」と、ペトロラタム（軟膏の原料）の「タム」が組みあわさった。

1920（大正9）年、アメリカのメーカーから販売権をえて、「世界の常備薬」とPR。かわいいナースの缶は、たちまち日本全国の家庭に普及した。ところが74（昭和49）年、会社は倒産。ロート製薬が引きついだ。会社は再建され、現在は「メンタム」として販売されている。